



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年 4月 15日

企業・団体名 株式会社 三立

代表者名 巽 誠

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和4年11月8日（宣言日）～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 ・従業員の希望に合わせて柔軟なワークスタイルを提供するフレキシブルな雇用形態を提供する。 ・採用時に性別、学歴、年齢、経歴に関わらず公平な立場での判断により、雇用拡大につなげダイバーシティとインクルージョンを促進する。 ・女性の雇用を積極的に行い、女性が安心して活躍できる労働環境を作る。 【実施状況】 ・性別、学歴、年齢、経歴を問わない求人を継続して行っている。 ・柔軟なワークスタイルを従業員が獲得しやすいように、対面の休日申請から非対面の書き込み式休日申請を採用し、昨年同様、希望休日取得率100%を実現している。
2	【目標】 ・住宅を次世代へと長く住み継げる資産として守っていくため、住宅の維持管理の必要性を発信し、安心して暮らせる住環境を提供する。 ・住宅リノベーション事業の促進により、空き家の増加問題解決だけでなく環境負荷を低減させ、持続可能な居住空間を再生する。 【実施状況】 ・専門知識と経験から、耐久性が高くメンテナンスコストを抑えることができ、地球環境にも考慮した材料、住環境を提案している。 ・SNSやホームページ、チラシを使って住まいに関する正しい情報の発信や、意識の啓蒙を行っている。 ・SDGsリフォームという造語を作り、従来のリフォームと画した新しいリフォーム工事を提案をしている。
3	【目標】 ・適切な材料を選び経験と知識に基づいた施工を行うことで、建築物を長寿命化し、有限な資源の浪費を抑制する。 ・住宅リノベーションの普及を促進し、スクラップ&ビルドを脱却する事でCO2排出量、また廃棄物の排出量を低減する。 【実施状況】 ・廃棄物の処理方法を見直し分別管理を徹底し、現場において可能な限り廃棄物の発生抑制に努めている。 ・建築物が長寿化し、地球環境に考慮した材料を積極的に提案し、ホームページの改変、専用のパンフレットなどを作成し、その材料が普及するよう努めている。 ・建築物の長寿化かつ自然環境にも優しい外壁材である樹脂サイディングの認知と普及に向け、広報活動を幅広く行っている。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。